



爽 風

2024 年 冬 第 25 号

巻頭言

読者の皆様、2024 年も明けて早数日が経ちましたが、皆様の年明けは如何でしたでしょうか？

また、元日に発生した能登半島地震により、被災された方々ならびにそのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と被災された方々の生活が 1 日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

さて、今年は障害福祉サービスにおいて、BCP（事業継続計画）が義務付けられる年であり、年末年始休暇もその作成のために時間を取られることになりました。BCP は、障がいを持つ個人やその家族が災害や緊急事態に対処するための計画を策定し、サービス提供の持続性を確保するための取り組みです。これまでも事業継続のための想定や準備などは、会議で議論をしたり、各事業所管理者などが考える事はありませんでしたが、これからは、そういったことを文書化し、職員で共有し、実際に訓練や研修をすることでリアルに事業継続を実践して行く事が求められています。

また今年は報酬改定も予定されています。障害福祉におけるBCP作成義務化と報酬改定は、「障がいを持つ個人やその家族が必要な支援を適切に受ける」というサービスの安定性と質の向上に繋げるために、適切な報酬改定と私たちの努力を継続していくことが障害福祉サービスの向上と発展につながると信じております。今年はそのような大きな動きの年になるような気がします。

社会福祉法人そうふう会 理事長 田邊 豊

事業所トピックス

⚡バイアスカンパニー⚡

2024 年が始まりました。感染症も落ち着きいつもの生活が戻ってきた中で発生した地震。辛いニュースでした。こんな時は人の声やぬくもりが心をあっためてくれます。協力して助け合い、いまこの時を大事にしたいと日々感じております。

そんなところで、バイアスカンパニーは 1 月 4 日から開所しています。みんな元気に新年の挨拶をして、お雑煮を食べました。年末恒例の「忘年会&クリスマス卓球大会」を思い出しながら、次の卓球大会に闘志を燃やす人、「今年もケーキあるかな？」と佐竹食品さんのケーキやミカンを楽しみにしている人もいて、穏やかにスタートしています。まだまだ、寒い日が続きますが、みなさん健康にお気をつけて。今年もよろしくお願いいたします。

バイアスカンパニー あらい

☀サンシャインけやき☀

令和 5 年もあっという間に過ぎていきました。

毎日が同じことの繰り返しですが、この一年もスタッフ・メンバー共に元気で過ごせています。

昨年 11 月に新しいメンバーHさんを迎えましたが、今年 4 月には、9 年程在籍されていたAさんが退所されメンバー5 人になりました。

少ない人数で和気あいあいと過ごしています。

新しく入られたHさんは、朗らかで、すぐほかのメンバーにもとけこんで楽しく過ごされています。



今年になりコロナも落ちついてきて、あちこちでフリマやバザーが開催されるようになり、毎日頑張って出店しています。

福祉展では、自主製品の他、ホットドック・フランクフルト・豚汁を模擬店で出し、好評でした。

これからも、一日でも長く事業所を続けていける様に頑張ります。



🏠ふれ愛たかつき🏠

福祉展が12月2日・3日と開催されました。
午前と午後に分かれて4名の利用者さんが参加してくださいました。クッキー等の食品やクリスマスリース等の季節商品を販売しました。参加して下さった利用者さん作成のリースが売れたことで大変喜ばれていました。これからも仕事への意欲につながると思います。



・2024年の干支飾り

来年は辰年。干支の押絵がたくさん出来ましたので、利用者さんにお店に並べていただきました。

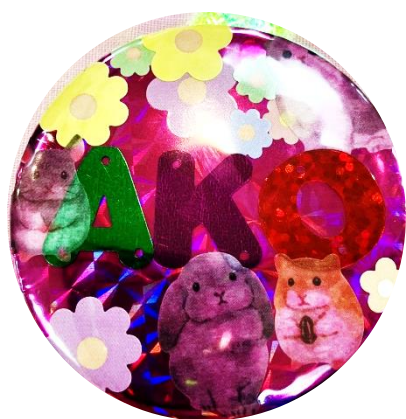
可愛い辰の顔が並んでおりますので、ぜひご覧ください。たくさん売れると良いですね。

12月もあと僅かです。風邪など引かれないように、お元気で正月をお迎え致しましょう。

🏠ひろがりはうす🏠

去年のイベント出店では、缶バッジメーカーを使っただけの缶バッジワークショップを、何回か開催いたしました。一緒にアートを体験し、アートを持ち帰ってもらおうという企画です。材料となる、キラキラ、ふわふわ、ツルツル、いろんな色や形、模様の素材を組み合わせたり、100色の色鉛筆を用意して、キャンバス地にそのままデザインをしたり。直径5センチの丸の中に、その方の「創作」を表現していただきます。障害や年齢、性別などを全く超えたその方のこの場所でしかできないオリジナルができていく様は、とても楽しく面白いものです。ブースには、いつも小さな人から大きい人までかわるがわる来られて大盛況(回転率は低い！笑)。台紙を吟味し、材料を定めて、どこにどう置こうか、何色がいいか、「私がつくる」ということに集中する時間になります。一人黙々作る人、迷いなく進める人、じっくり考えて何度もやり直す人、同行する大人や兄弟姉妹、友だちとのやりとり、私たちとのやりとり、いろんなコミュニケーションの中で作業が進みます。

こちらはまだ就学前のお子さんの作品。色、素材、文字、全てご自身で選び、絶妙な配置を施しました。とても楽しそうに集中して表現されていました😊



昨夏のアートイベントでは、素晴らしい「表現者」との出会いがありました。その人は小学校 1～2 年生くらい。私たちが用意した素材の中に、「キャンバスで作ったバッジ」というものがありましたが、今回は他のキラキラした素材や人気者のシールたちの中で、出番が少なく存在感薄め。そんな中来てくれたその人は、座るとすぐにキャンバスバッジを選び、「描きたい！」と即決。用意した 100 色色鉛筆をトレーいっぱい広げ、迷いなく鉛筆を走らせました。そして描き始めた輪郭線は、明らかに「鉄」！鉄道車両です。正面からの構図。なんの車両を描くのだろう…と、多少鉄分を含有する私も興味津々。その人は、下敷きの紙の隅に、これかなーこれかなーと言いながら何度も

色を試し書きして確かめています。赤か茶色系を探している様子。「マルーン色？阪急？」と、余計な口を挟む私に、「ううん、サンライズ」とお答え。なるほど…流石です。色選びも終わり、とても楽しそうに軽やかに、自分の「好き」を表現している様子には、本当に心を動かされる思いがしました。同行されているご家族の方も、何も口出し手出しせず寄り添っておられ、私は今素晴らしい表現者を見ている！と嬉しくなりました。おじさん（私）との鉄トークにも応じてもらいながら、好きなことがあるのはとても大切なことだよ！と、伝えずにはおれませんでした。



あー楽しかった！

（ひろがりはうす 松崎）

ひろがりはうす 

オリジナル缶バッジ・マグネット・キーホルダー 1個からつくります

スマホの中の、お子様やかわいいペットの画像、推しの切り抜き、手描きイラストなど、好きなデザインで缶バッジ、マグネット、キーホルダーを制作いたします。チームやお仲間でのコーデアイテム、企業・団体様のノベルティグッズ、イベントでの頒布、町おこしグッズ、いろんなアイデアを形にいたします。

大きさは 32 mm、56 mm、裏面は安全ピン

1個 ¥ 100（税込）

マグネットやキーホルダー（32mm のみ）への加工もできます。

1個 ¥ 150（税込）

※100 個以上の場合は価格のご相談承ります。



メール問い合わせ

★きらきら★

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

コロナ前に戻ってきた 2023 年は行事やバザーが復活しました。

淡路島旅行



バザー



福祉展



野外交流会



河川敷 バーベキュー



クリスマス会、ボーリング大会



コロナ前に戻ってきた 1 年になりました。本年も楽しくたくさんの事が出来る 1 年になりますように。



社会福祉法人そうふう会のホームページ

法人の事業内容、各事業所の活動内容など発信しています。

www.byus-co.com/ ぜひご覧ください！

そ う ふう 会



2023 年に大量摂取した文化コンテンツのうち、特に期待値も摂取後の満足度も高かったものが、TV アニメ「スキップとローファー」でした。北陸の過疎地から東京の進学校に入学した主人公が、その屈託無い言動で、都会の若者たちの、互いの属性や階層や類型に対する自己/他者規定で詰まりかけている人間関係に、少しずつ風穴を開けていくようなお話。生き方や考え方が違う相手を、仲良くならずとも受け入れるレッスン、のような作品でした。ところでその北陸の過疎地とは石川県珠洲市の設定。年始の日本を文字通り揺るがした能登半島大震災は、そこで描写されていた風景が容赦なく瓦解している様を目にすることになり、違う角度から心をギュッとされる思いにもなっていました。

なかなか発刊されない激レア広報誌としていよいよ極まってきた感がありますが、ひとえに編集担当こと私のタスク管理能力の低さにその原因があります。次々に届く他法人様の広報誌を拝見しては、私より格段に忙しい人たちなのに…と嘆き

ひろがり 松崎

社会福祉法人そうふう会広報誌『爽風』（そうふう）第25号 2024年1月発行

社会福祉法人そうふう会 高槻市若松町7-5 栄ビル2F

★きらきら 高槻市辻子2-6-18

☀サンシャインけやき 高槻市南庄所町17-25-101

🏢バイアスカンパニー 高槻市若松町7-5-2F

🏠ひろがりはうす 高槻市八幡町6-4

🏠ふれ愛たかつき 高槻市城北町2-1-18 エミル高槻2F